

第五十一回帝國議會 衆議院

民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、外九件)

民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

委員會會議錄(速)第一回

委員會成立

本委員ハ大正十五年三月二十四日(水曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

- 平川松太郎君 菅原 英伍君
廣瀬 徳藏君 岡本實太郎君
磯部 尙君 熊谷 直太君
黒住 成章君 井坂 豊光君
兒玉 實良君

三月二十四日(水曜日)午後六時七分委員長理事互選ノ爲委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

- 平川松太郎君 菅原 英伍君
廣瀬 徳藏君 岡本實太郎君
磯部 尙君 熊谷 直太君
黒住 成章君 井坂 豊光君
兒玉 實良君
年長者熊谷直太君投票管理者ト爲ル

會議

出席政府委員左ノ如シ

- 司法政務次官 本田 恒之君
司法書記官 長島 毅君
司法書記官 森田豊次郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)

民事訴訟用印紙法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
商事非訟事件印紙法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

提出、貴族院送付)
民事訴訟手續法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

ハ委員長ガ更ニ御指名アランコトヲ願ヒマス

熊谷投票管理者 岡本君ノ御發議ニ御異議アリマセヌカ

熊谷投票管理者 ソレデハ委員長ヲ指名致シマス、井坂豊光君ヲ指名致シマス、理事ハ井坂君ヨリ御指名ヲ願ヒマス

井坂委員長 御指名ニ依リマシテ委員長ノ席ヲ汚シマス、理事ヲ指名致シマス、磯部尙君、岡本實太郎君、此兩君ヲ指名致シマス

岡本委員 會期モ切迫致シテ居リマスカラ、續イテ質問ニ這入ラレンコトヲ希望致シマス

井坂委員長 ソレデハサウ云フコトニ致シマス

岡本委員 民事費用訴訟法中改正法律案外九件ハ本會議ニ於テ大體説明致シマシタガ如ク、何レモ民事訴訟法ノ改正ニ伴フ修正又ハ整理的ノ修正デアリマス、唯之ニ關聯シテ民事訴訟費用法中ニ於テ二、三現行法ノ不備ヲ

補足シタモノモアリマス、即チ其第一條ニ於テ「收訴ノ當事者ノ負擔スヘキ訴訟費用ハ權利ノ伸張又ハ防禦ニ必要ナリシモノニ限ル」趣旨ヲ明ニシタコトデアリマス、第二證人、鑑定人、通事等ノ日常旅費、止宿料等ニ付テ現行民事訴訟法中ニ其規定ガゴザイマスルガ、是等ノ事項ハ本法中ニ之ヲ規定スルヲ適當ト認メテ此規定ヲ設ケタノデアリマス、第三、當事者ノ豫納ニ係ラザル費用ヲ裁判所ガ證人、鑑定人等ニ支拂ヒタル場合ニ於キマシテ、取立ノ手續ヲ新ニ規定致シマシタ、第四ハ訴訟上ノ救助ノ場合ニ於ケル費用ノ取立ノ手續ヲ新ニ規定致シタコト等デアリマス

尙ホ貴族院ニ於テ民事訴訟用印紙法中改正案第六條ノ二ヲ修正ヲ致シマシテ、其第六號ノ次ニ「假執行ニ關スル申立」ナル一號ヲ附加致シマシタノハ、民事訴訟法中改正法律案第九十六條ヲ修正シ、假執行ノ宣言及假執行ヲ免ルルコトノ宣言ハ、申立ニ因リテモ亦之ヲ爲スコトヲ得ルト云フコトニナリマシタ結果ニ過ギマセヌ、政府ハ此貴族院ノ修正ニ同意致シタ次第デアリマス

磯部委員 此民事訴訟費用法中改正

民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

民事訴訟費用法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

法律案其他印紙法中改正法律案ハ、唯今度民事訴訟法ガ全部修正セラレタニ伴フテ條文等ノ訂正ヲセラレタニ止ラテ、其内容ハ現行印紙法ト少シモ違イナイノデアリマスルカ

○本田政府委員 只今申上ゲタヤウニ大體民事訴訟法改正ノ結果、其整理的ノ修正ヲ致シタノデアリマスルケレドモ、民事訴訟費用法中ニ於キマシテ二三新ニ設ケマシタ事柄ガアル、其新ニ設ケマシタ事柄ハ、只今提案ノ趣旨ヲ申上ゲマシタ中ニ指摘致シマシタカラ申上ゲマセヌガ、更ニ御必要デアレバ他ノ政府委員カラ具體的ニ申上ゲマセ

○磯部委員 其改ツタル點ヲ説明シテ下サイ  
○森田政府委員 今印紙法、民事訴訟用印紙法其他ノ印紙ニ付テハ、印紙ノ額ヲ變ヘタヤウナコトハアリマセヌ、唯趣旨ガ多少變リマシタノハ、此民事訴訟費用法ノ改正デアリマス、民事訴訟費用法ノ一條ニ「訴訟費用ハ權利ノ伸張又ハ防禦ニ必要ナル限度ノ費用トシテ云フ文字ヲ入レマシテ、サウシテ訴訟費用ヲ確定スル際ニ、所謂確定限度シマス際ニ、不必要ナル費用ハ此規定デ省クト云フ趣旨ヲ明ニスル爲ニ、訴訟費用ハ權利ノ伸張又ハ防禦ニ必要ナル限度ノ費用トシテ云フ文字ヲ加ヘタノデアリマス、ソレカラ八條十一條中ノ改正ハ、民事訴訟法ガ改マリマシタ結果、整理的ノ修正デアリマシテ、

深ク趣旨ヲ變ヘタト云フ程ノコトデモアリマセヌ、ソレカラ十七條ノ費用ハ證人、鑑定人、通事、ソレカラ官廳等ノ爲シタル鑑定書ノ説明者ノ日當、旅費、止宿料ト云フヤウナ費用、ソレカラ調査トカ鑑定ヲ囑託シマス其報酬ハ、何人カラ支拂フカト云フコトヲ明ニシタノデアリマシテ、詰リソレハ證人等ノ請求ニ依テ裁判所ガ之ヲ拂フモノデア

ルト云フコトヲ明ニシタノデアリマス、此第十七條ハ現行法ノ趣旨トハサウ變ツテ居リマセヌ、ソレカラ十八條ノ規定ハ之ハ現行法ニ規定ハナカッタノデアリマス、ソレハ當事者ガ豫納シテ居ナイ其費用ヲ、當事者カラ取立テル手續ニ付テ規定ガナカッタノデアリマス、其手續ヲ十八條デ定メタノデアリマス、ソレカラ十九條ノ規定ハ救助ノ取消或ハ救助ヲ受ケタ者ノ承繼人カラ、救助ノ費用ヲ取立ツル手續モ現行

ニハ規定ガナカッタ、之ヲ此十九條ノ規定ヲ設ケマシテ新ニ規定ヲ設ケタノデアリマス、其外ハ費用法デアリマシテ、印紙法デアリマストカ、ソレカラ破産法、非訟事件手續法、其他ノ法律ノ改正ハ之ハ單純ナル整理デアリマス、其次ニ民事訴訟、破産法ノ改正ナンカニ依テ整理セナケレバナラナカッタモノガ、只今マデ殘ツテ居ッタモノヲ、此際一纏メニシテ整理シタモノモアリマスルガ、結局整理的ノ改正ニ過ギナイノデアリマス

○磯部委員 此民事訴訟費用法中第一條「訴訟費用ハ」ト云フモノニ對シテ、定義ヲ與ヘタノハ大變結構デアリマス、ソコデソレガ問題ニナリマスノハ、今ノ辯護士ニ對スル報酬ヲ訴訟費用中ニ入レルカドウカデアリマス、唯「訴訟費用ハ」トアリマス時ニハ、多少問題トナルノデアリマシテ、詰リ裁判所デハ訴訟費用中ニハ入レテ居リマセヌケレドモ、「權利ノ伸張又ハ防禦ニ必要ナル

限度ノ費用」ト云フコトニスルト、ドウシテモ辯護士ノ報酬ト云フモノガ訴訟費用ニ入レナケレバナラヌ、絕對ニ入レナケレバナラヌコトガ出テ來ルコトハ、詳シク申上ゲル必要ハナイ、此起草ノ際ニハソレハ御入レニナル、——權利ノ伸張又ハ防禦ニ必要ナル限度ノ費用ノ中ニ入レル御考デアッタノデアリマスルカ、ドウデアリマスルカ、御尋シ

○森田政府委員 辯護士ノ費用ハ裁判所ガ特ニ附添ヲ命ジタモノニ付キマシテハ、現行法ニ於テモ亦改正案ニ於テモ規定ガアルノデアリマス、其他ノ普通ノ場合ノ辯護士ノ訴訟費用ガ入ルカドウカト云フ問題ニ付キマシテハ、ソレハ此費用ニ入ラナイト云フ見解ヲ採ツテ居リマス、ソレハ詰リ此費用法ノ立方ガ、此費用法ニ費用ノ擧ツテ居ルモノ、證人ノ日當デアルトカ、鑑定人ノ報酬デアルトカ、其他費目ノ擧ツテ居ルモノト、訴訟費用トシテ當事者カラ取レ

ルモノト云フ趣旨デ、此費用法全體ガ出來上ツテ居ルト此方デハ見テ居ルノデアリマス、ソレデ各費目ニ付キマシテ無駄ナモノガアル、サウ云フモノハソレハ訴訟當事者ノ負擔スベキ費用カラ除クト云フ趣旨デ、訴訟費用ハ權利ノ伸張又ハ防禦ニ必要ナル限度ト致スト云フ文字ヲ入レタノデアリマス、サウデアリマスカラ此費用法中ニ項目ノ擧ツテナイモノニ付キマシテハ、訴訟費用ニ加ヘルト云フ積リデハナイノデア

○磯部委員 併ナガラ例ヘバ上告審ニ於キマシテ辯護士ヲ頼ンダト云フヤウナ場合ハ、無論權利ノ伸張又ハ防禦ニ必要ナル限度ニナルノデアリマスカラ、ドウシテモ辯護士ヲ頼マナケレバナラヌ場合ヲ今列擧スル必要ガナイ、ソレモ矢張證人鑑定人ノヤウニ列擧シテナイ費用デアアルカラ、訴訟費用ニ入ラヌト云フコトニ當然ナリハセヌカト思ヒマス

○森田政府委員 實際ハ此辯護士ノ費用ト云フモノハ、權利ノ伸張又ハ防禦ニ必要ナル費用デアル場合ガアルノデアリマスケレドモ、費用法ノ立前トシマシテハソレハ入レナイ積リデアリマス、ソレカラ此間ノ民事訴訟法ノ改正ノ際ニ議題ニナリマシタヤウニ、此問題ハ辯護士法ト關係ガアルコトデアリマスノデ、只今ノ費用法ノ修正ト云フモノハ、民事訴訟法ガ變リマシテセネバナ

ラヌト云フ修正ト、現行法ガ全ク缺ケテ居ッタガ爲ニ、其不備ヲ補フト云フ修正ノ積リデ出シタノデアリマス、ソレデハ辯護士法ナドガ改正サレタ曉ニ、此辯護士ニ對スル報酬ト云フモノガ此費用法中ニ入ルカ知リマセヌガ、現在ノ修正ハ今申上ゲタヤウナ整理的ノ最小限度ノ修正デアリマスノデ、サウ云フ點ニハ觸レテ居ナイノデアリマス

○磯部委員 民事訴訟法審議ノ際ニモ

私ハ述ベタノデアリマスガ、此民事訴訟費用法ト云フモノハ根本的ニ修正ヲシナケレバ、時代ノ進運ニ副ヒ、經濟狀態ノ現在ノ程度ニ副ハナイ規定ガ多イト思フノデアリマス、具體的ニ實例ヲ以テ申上ゲマスレバ、證人ノ日常トカ、旅費トカ、止宿料トカ云フモノガ甚ダ少ナイト思ハレマス、又民事訴訟法ノ矢張審議ノ際ニ私ガ申立テマシタ、鑑定人ノ鑑定料ト云フヤウナモノガ眼ノ球ガ飛出ル程取ラレルト云フヤウナコトガアツテ、當事者ガ事ノ意外ニ驚イテ、ソレナニ取ラレルナラバ申請スルノデナカッタト云フヤウナコトヲ、後カラ後悔スルヤウナ場合ガアル、即チ今日ノ時勢ニ鑑ミ、經濟ノ現狀ニ顧ミテ、根本的ニ此民事訴訟費用法ハ改正スル必要ガアルト思料シマスガ、此度出サレタ本日議題ニナツテ居リマスモノハ、唯民事訴訟法ヲ修正シタニ付テ、早急已ムヲ得ザルモノニ對シ、應急ノ方法

トシテ最小限度ニ於テ修正セラレタモノヲ提出セラレタト云フニ止ツテ、根本的ノ改正ヲスル御意思ガアルノデアリマスカ無イノデアリマスカ、ソレヲ一ツ伺ヒマス

○本田政府委員 此度出シマシタ民事

訴訟費用法中改正法律案ハ、今磯部君ガ仰セニナリマシタヤウニ、民事訴訟法ヲ改正致シマシタ結果、應急的修正ト云フ意味ニ於キマシテ、極ク最小限度ニ止メテ居ルノデアリマス、デ又辯護士ノ報酬ヲ訴訟費用ノ中ニ加算スルカ否ヤト云フ點ニ付キマシテモ、實ハ今考慮ヲ致シテ居リマス、是ハ他ノ政府委員カラ申サレマシタヤウニ、辯護士法ノ改正トモ重要ナ關係ヲ持ッテ居リマス、必ズ或ル時期ニ於キマシテハ此辯護士報酬ヲ矢張加算シナケレバナラヌ時ガ來ルデアラウ、又サウ云フ意見モ非常ニ多イノデアリマス、今之ヲ調査致シテ居リマスカラ、結論ハ直ニ申上ゲル譯ニ行キマセヌガ、必ズ近キ將來ニ於テ改正ヲ加ヘタイト云フ考デアリマス、此訴訟費用法全體ニ付キマシテモ只今申上ゲマシタ通り、今回ハ應急ノ改正デアリマス、更ニ考究ヲ遂ゲマシテ、根本的ニ改正スル必要ガアルデアラウト考ヘテ居リマス

○磯部委員 民事訴訟法審議ノ際ニ附

帶條件トシテ、強制執行法、辯護士法、競賣法ノ改正等ヲ次期議會ニ提出セラレルコトヲ議決シテ、政府モ之ニ御同

意ニナツタノデアリマス、民事訴訟費用法モ亦次期議會ニ提出スルコトヲ御聲明ニナレマスカ、ドウデアリマスカ、之ヲ伺ッテ置キマス

○本田政府委員 次期議會ニ必ズ提出

スルト云フコトヲ聲明スルコトハ甚ダ困難デアリマス、其困難ト云フノハ、長ク掛ッテ居リマス辯護士法モ、果シテ次期議會ニ提出ガ出來ルヤ否ヤ實ハ氣遣ッテ居ル次第デアリマス、非常ニ調査ノ進行ガ遅レマシテ進ミマセヌ、政府ト致シマシテハ調査委員ニ督促ヲシテ進行ヲ促シテ居リマスケレドモ、思フヤウニ進ンデ參リマセヌ、ドウシテモ民事訴訟費用法ヲ改正スルニ當リマシテハ、辯護士法モ伴フ問題ガアリマスカラ、次回ニ必ズ提出スルコトヲ聲明スルコトハ困難デアリマスガ、出來得ル限リ早く提案シタイト考ヘテ居リマス

○岡本委員 此度民事訴訟法改正ニ伴

フテ競賣法ノ改正モ併セテ出マシタヤウデアリマスカラ、二點程確メテ置キタイ、先刻磯部委員カラモ御述ニナリマシタヤウニ、成ベク早く此次ニハ競賣法ノ改正モ御提案ニナルト云フヤウナコトニナツテ居リマス、ソレデ此度ノ改正ニ直接シテハアリマセヌガ、近キ將來改正ニナリマス資料トシテ質問シタイノデアリマス、第一ハ甚ダ簡單デアリマスガ、現行ノ競賣法ニ依リマスト、競落者ガ二人以上全ク同ジ價額、之ヲ如何ニ決定スルカ、其方法ガ無イ

ノデス、是ハ現行法ノ大ナル缺點デアルト思フ、次ノ御改正ニ於テハ必ズ此點ハ適當ナ方法ニ依テ、或ハ抽籤ヲ決定スルトカ何トカ云フ方法ヲ御改正ヲ望ミマス、今一點ハ、幸ヒ専門家ノ御方デスカラ簡單ニ申シマスガ、抵當不動産ヲ他ニ賣却シテ、即チ第三取得者ガアル、其第三取得者ガ抵當物件ヲ滌除スル、ソコデ抵當權者ハ抵當物件ガ滌除ニナツタノデ、増價競賣ヲ要求スル、此増價競賣ノ要求ガ出來ナイ場合ガアル、サウシテ受信主義ニナツテ居ル、之ガ爲ニ所謂奸譎ノ徒ハ法律ヲ適當ニ潜ル、其住居ヲ轉々シテ、東京カラ或ハ北海道ニ移リ、更ニ四國ニ移リ、又極端ニ滿洲ニ移ルト云フヤウニ、住居ヲ轉々シテ一箇月ノ間ニ送達不能ナラシメル、勿論公示催告ノ方法モアリマスガ、是モ二十日カト思ヒマス、彼是スル内ニ期間ガ濟ンデシマフ、謂ハ合法的ニ逃ゲルト云フ弊害ガアリマス、尤モ其不動産賣却ノ額ガ抵當ノ額トサシテ大ナル違ヒノナイトキニハ、割合ニ其弊害ハ少イケレドモ、概シテ斯ル時ニハ非常ナ差ガアル、所謂二束三文ニ賣拂ッテ逃ゲテシマッタト云フコトガアリマシテ、隨分惡辣ナ手段ガ近來行ハレテ居ル、私ノ愛知縣ノ名古屋ノ如キデモ大分此弊害ガアル、殊ニ農工銀行ノ如キ、斯様ナ事務ヲ披フ所ハ隨分迷惑ヲシテ居ルト云フコトデアリマス、何トカ是ハ適當ナ方法ニ御改正ニナツテ、早

ク此弊害ヲ除カレルコトニシナケレバナラヌト思ヒマス、之ニ就キマシテハ私等ノ私見ト申シマセウカ、發信主義ニシタラ宜カラウ、殊ニ内容證明等ノ方法デアレバ後デ其立證トシテ明デアリマス、證據力ヲハッキリ遺シテ置ク發信主義ニ據ッタナラバ、斯様ナ弊害ハ救ハレヤウカト思ヒマス、今改正ノ案文等モ持ッテ居リマスガ、會期ガ切迫シテ居リマスシ、今更修正案ヲ出シテ又貴族院ト交渉ヲスルト云フコトモ希望致シマセヌカラ、本案ハ此儘デ通過致シマシテ、次ノ御改正ノ時ニ必ズ此點ヲ改正シテ頂クト云フ、即チ希望ト質問ト併セテ申上ケ、念ノ爲メ政府ノ御意見ヲ聽イテ置キタイト思ヒマス

○本田政府委員 岡本君カラ御示シニナッタ二個ノ點ハ至極御尤ト考ヘマス、競賣ニ關シマスル法規ノ改正モ政府ハ企ツテ居リマスシ、御注意ノ點ニ付キマシテハ深く考慮ヲ拂ッテ、適當ノ解決ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○平川委員 一點御尙致シマス、民事訴訟費用法中改正法律案、此第十七條ニ「證人、鑑定人」云々トアリマシテ、「其他ノ費用ハ請求ニ因リ裁判所之ヲ支拂フ」トアリマス、先程磯部君ノ御質問ノ中ニモ有リマシタガ、鑑定人ナドノ請求ノ費用ハ近頃非常ニ多額ノ場合ガアル、三百圓、五百圓ト云フヤウナ多額ノ費用ヲ請求スル場合ガアル、此條文ニ據リマス「請求ニ因リ裁判所之ヲ支

拂フ」トアリマスカラ、請求シタ額ハ裁判所ガ支拂フト云フヤウナ意味ニモ解釋ガ出來マスガ、是ハ其高ハ裁判所ニ於テ決定ヲ以テ増減ガ出來ルト云フ意味デアリマスカ、其點ヲ伺ヒマス

○森田政府委員 十七條ノ規定ハ元ト民事訴訟法ノ中ニ規定サレテ居マシタガ、斯ウ云フ規定ヲ民事訴訟法中ニ置クコトハ適當デナイノデ、此方ニ移シタイト云フノデアリマス、勿論鑑定料ト云フヤウナモノハ裁判所ガ相當ト認ムル額ヲ決定シテ、其決定シタモノヲ證人鑑定人等ガ請求スル權利ガアル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、其鑑定人ノ費用ヲ決定スル點ニ付キマシテハ、前ト別ニ變ッテ居リマセヌ

○兒玉委員 一點承ッテ置キタイト思ヒマス、民事訴訟用印紙法中改正法律案第六條ノ二ノ一デス「期日指定ノ申立」ノ中ニハ、期日變更ノ申立モ包含スル御趣旨デアリマスカ

○熊谷委員 貴族院ニ於テ復活サレマシタ所ノ假執行ニ關スル申立ト云フモノガアリマスガ、是ハ先ニハ無イノデアツテ、政府ニ於テハドウシテソレヲ入レナカッタノカ、或ハドウ云フ譯デ同意サレタノデアアルカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○森田政府委員 此假執行ニ關スル申立ハ斯ウ云フ譯デ這入ッタノデアリマス、ソレハ民事訴訟法ノ百九十七條カ六條ニ假執行——元ノモノニ依リマスト假執行ハ職權ヲ以テ爲ス規定ガ出來テ居ッタノデアリマス、所ガ貴族院ニ於テ假執行ノ宣言ハ申立ニ依テモ出來ル、又假執行ト看做サル、事ノ宣言モ申立ニ依テ出來ル、斯ウ云フコトニナリマシタノデ、假執行ニ關スル申立ト云フモノガ出來マシタカラ、此處ニ加ヘタノデアリマス

○熊谷委員 是ハ假執行ニ關スル申立ガ外ノ主文ト一絡ニ、主タル請求ト一絡ニ、即チ主文ノ中ニ書イタモノデモ矢張印紙ヲ貼ラナケバナラスノデアリマスカ

○森田政府委員 訴狀ニハ假執行ニ關スル申立ガ有リマスケレドモ、有ル時ニハ要ラナイト思ヒマス、訴狀ニ一定ノ申立トシテ書イテナク、其後訴訟ノ進行中ナドニ假執行ニ關スル申立ガアツテ、或ハ假執行ト看做サル、爲ニ申立ガアツタト云フ場合ニ、此印紙ヲ貼用スルヤウニシテアルノデアリマス

○兒玉委員 期日指定ノ申立ノ中ニハ、期日變更ノ結果ノ期日ノ指定モ包含スルト云フコト云フ風ニ解釋スルト云フ御説明デアリマシタガ、多少實際ノ場合ニ於テ其點ガ問題ニナリハセヌカト思ヒマス、期日變更ノ申立ガアツテ、期日指定ノ申立ガナイカラ、印紙ヲ貼ラヌト云フヤウナ疑問ガ起リハシナイカト懸念シテ居リマスガ、此點ハ如何デスカ

○長島政府委員 民事訴訟法ノ改正案ニ於キマシテハ、期日ノ指定ト云フコトダケノ規定ニナツテ居ルノデアリマス、條文ハ確カ百五十二條デアツタト思ヒマスガ、期日ノ指定ト云フモノハ裁判長ガ之ヲスル、而シテ是ハ申立ニ依リ、又ハ職權ヲ以テ之ヲ指定スル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、而シテ本案ニ於キマシテハ、期日ノ變更デアリマストカ、期日ノ延期デアリマストカ、若クハ、期日ノ續行ト云フヤウナコトハ全部期日ノ指定ト云フ方ヘ入ル、從來ハ御承知ノ通りニ、期日ノ延期トカ、續行ト云フヤウナ事柄ト、ソレカラ期日ノ指定ト云フコトハ別ニ見テ居ッタノデアリマスガ、本案ニ於キマシテハ、期日ノ指定ト云フ中ニ皆入ルノデアリマス、延期ノ結果ノ期日ノ指定モ、變更ノ結果ノ期日ノ指定モ續行ノ結果ノ期日ノ指定モ、皆此期日ノ指定ト云フ中ニ入ルト云フ觀念デアリマシタノデ、特ニ民事訴訟法改正案ニ於テ變更ト云フコトヲ衆議院修正ノ結果入

○兒玉委員 期日指定ノ申立ノ中ニハ、期日變更ノ結果ノ期日ノ指定モ包含スルト云フ風ニ解釋スルト云フ御説明デアリマシタガ、多少實際ノ場合ニ於テ其點ガ問題ニナリハセヌカト思ヒマス、期日變更ノ申立ガアツテ、期日指定ノ申立ガナイカラ、印紙ヲ貼ラヌト云フヤウナ疑問ガ起リハシナイカト懸念シテ居リマスガ、此點ハ如何デスカ

○長島政府委員 民事訴訟法ノ改正案ニ於キマシテハ、期日ノ指定ト云フコトダケノ規定ニナツテ居ルノデアリマス、條文ハ確カ百五十二條デアツタト思ヒマスガ、期日ノ指定ト云フモノハ裁判長ガ之ヲスル、而シテ是ハ申立ニ依リ、又ハ職權ヲ以テ之ヲ指定スル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、而シテ本案ニ於キマシテハ、期日ノ變更デアリマストカ、期日ノ延期デアリマストカ、若クハ、期日ノ續行ト云フヤウナコトハ全部期日ノ指定ト云フ方ヘ入ル、從來ハ御承知ノ通りニ、期日ノ延期トカ、續行ト云フヤウナ事柄ト、ソレカラ期日ノ指定ト云フコトハ別ニ見テ居ッタノデアリマスガ、本案ニ於キマシテハ、期日ノ指定ト云フ中ニ皆入ルノデアリマス、延期ノ結果ノ期日ノ指定モ、變更ノ結果ノ期日ノ指定モ續行ノ結果ノ期日ノ指定モ、皆此期日ノ指定ト云フ中ニ入ルト云フ觀念デアリマシタノデ、特ニ民事訴訟法改正案ニ於テ變更ト云フコトヲ衆議院修正ノ結果入

○熊谷委員 貴族院ニ於テ復活サレマシタ所ノ假執行ニ關スル申立ト云フモノガアリマスガ、是ハ先ニハ無イノデアツテ、政府ニ於テハドウシテソレヲ入レナカッタノカ、或ハドウ云フ譯デ同意サレタノデアアルカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○森田政府委員 此假執行ニ關スル申立ハ斯ウ云フ譯デ這入ッタノデアリマス、ソレハ民事訴訟法ノ百九十七條カ六條ニ假執行——元ノモノニ依リマスト假執行ハ職權ヲ以テ爲ス規定ガ出來テ居ッタノデアリマス、所ガ貴族院ニ於テ假執行ノ宣言ハ申立ニ依テモ出來ル、又假執行ト看做サル、事ノ宣言モ申立ニ依テ出來ル、斯ウ云フコトニナリマシタノデ、假執行ニ關スル申立ト云フモノガ出來マシタカラ、此處ニ加ヘタノデアリマス

○熊谷委員 是ハ假執行ニ關スル申立ガ外ノ主文ト一絡ニ、主タル請求ト一絡ニ、即チ主文ノ中ニ書イタモノデモ矢張印紙ヲ貼ラナケバナラスノデアリマスカ

○森田政府委員 訴狀ニハ假執行ニ關スル申立ガ有リマスケレドモ、有ル時ニハ要ラナイト思ヒマス、訴狀ニ一定ノ申立トシテ書イテナク、其後訴訟ノ進行中ナドニ假執行ニ關スル申立ガアツテ、或ハ假執行ト看做サル、爲ニ申立ガアツタト云フ場合ニ、此印紙ヲ貼用スルヤウニシテアルノデアリマス

○兒玉委員 期日指定ノ申立ノ中ニハ、期日變更ノ結果ノ期日ノ指定モ包含スルト云フ風ニ解釋スルト云フ御説明デアリマシタガ、多少實際ノ場合ニ於テ其點ガ問題ニナリハセヌカト思ヒマス、期日變更ノ申立ガアツテ、期日指定ノ申立ガナイカラ、印紙ヲ貼ラヌト云フヤウナ疑問ガ起リハシナイカト懸念シテ居リマスガ、此點ハ如何デスカ

○長島政府委員 民事訴訟法ノ改正案ニ於キマシテハ、期日ノ指定ト云フコトダケノ規定ニナツテ居ルノデアリマス、條文ハ確カ百五十二條デアツタト思ヒマスガ、期日ノ指定ト云フモノハ裁判長ガ之ヲスル、而シテ是ハ申立ニ依リ、又ハ職權ヲ以テ之ヲ指定スル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、而シテ本案ニ於キマシテハ、期日ノ變更デアリマストカ、期日ノ延期デアリマストカ、若クハ、期日ノ續行ト云フヤウナコトハ全部期日ノ指定ト云フ方ヘ入ル、從來ハ御承知ノ通りニ、期日ノ延期トカ、續行ト云フヤウナ事柄ト、ソレカラ期日ノ指定ト云フコトハ別ニ見テ居ッタノデアリマスガ、本案ニ於キマシテハ、期日ノ指定ト云フ中ニ皆入ルノデアリマス、延期ノ結果ノ期日ノ指定モ、變更ノ結果ノ期日ノ指定モ續行ノ結果ノ期日ノ指定モ、皆此期日ノ指定ト云フ中ニ入ルト云フ觀念デアリマシタノデ、特ニ民事訴訟法改正案ニ於テ變更ト云フコトヲ衆議院修正ノ結果入

○熊谷委員 貴族院ニ於テ復活サレマシタ所ノ假執行ニ關スル申立ト云フモノガアリマスガ、是ハ先ニハ無イノデアツテ、政府ニ於テハドウシテソレヲ入レナカッタノカ、或ハドウ云フ譯デ同意サレタノデアアルカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○森田政府委員 此假執行ニ關スル申立ハ斯ウ云フ譯デ這入ッタノデアリマス、ソレハ民事訴訟法ノ百九十七條カ六條ニ假執行——元ノモノニ依リマスト假執行ハ職權ヲ以テ爲ス規定ガ出來テ居ッタノデアリマス、所ガ貴族院ニ於テ假執行ノ宣言ハ申立ニ依テモ出來ル、又假執行ト看做サル、事ノ宣言モ申立ニ依テ出來ル、斯ウ云フコトニナリマシタノデ、假執行ニ關スル申立ト云フモノガ出來マシタカラ、此處ニ加ヘタノデアリマス

○熊谷委員 是ハ假執行ニ關スル申立ガ外ノ主文ト一絡ニ、主タル請求ト一絡ニ、即チ主文ノ中ニ書イタモノデモ矢張印紙ヲ貼ラナケバナラスノデアリマスカ

○森田政府委員 訴狀ニハ假執行ニ關スル申立ガ有リマスケレドモ、有ル時ニハ要ラナイト思ヒマス、訴狀ニ一定ノ申立トシテ書イテナク、其後訴訟ノ進行中ナドニ假執行ニ關スル申立ガアツテ、或ハ假執行ト看做サル、爲ニ申立ガアツタト云フ場合ニ、此印紙ヲ貼用スルヤウニシテアルノデアリマス

レマシテモ、矢張指定ノ中ニ入ル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス

○岡本委員 質問ハ大體終了致シマシタカラ、暫時休憩致シマシテ後刻モウ一度御開キヲ願ツテ、成ルベク本日ノ内ニ決定ヲ願ヒタイト思ヒマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○井坂委員長 ソレデハ暫ク休憩スルコトニ致シマス

午後六時四十二分休憩ノ儘散會

大正十五年三月二十四日印刷

大正十五年三月二十五日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社